■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

◯洗濯機をご使用の場合は、ネットに入れてください。
◯ドライクリーニングはしないでください。生地を傷めるおそれがあります。
◯ジッパーの動きが固くなりましたら、別売のスムースライダー™やローソクのロウを塗ると回復します。

■ 保管方法

◯火や暖房器具のそばなど、高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。
◯保管場所は直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んでください。
◯ガソリンやシンナーと一緒に保管しないでください。

■ 廃棄方法

◯廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。
製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。
なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

◯本製品の誤った使用方法によるもの　◯間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
◯乱暴な取り扱いによるもの　◯その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様

品　　番：1124589
品　　名：ポケッタブル ベビーキャリア
主 素 材：ナイロン、ポリエステルメッシュ

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社モンベル　本　社　〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2　Tel. 06-6531-3544　フリーコール：　0088-22-0031
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで　モンベルホームページ　http://www.montbell.jp

44-1512-1408

mont·bell

取扱説明書

ポケッタブル ベビーキャリア

Pocketable Baby Carrier

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しく調節し、固定個所を確実に締めてご使用ください。
なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

お出かけ時の持ち運びに便利な、コンパクトに収納できる軽量な抱っこひもです。ウエストハーネス式で疲れにくく、対面抱きとおんぶの二通りの使い方が可能です。また、子どもの頭の揺れを防ぐフードなど便利な機能を搭載しています。

■ 適応範囲の目安

対面抱き	首がすわって(4ヶ月位)～13kg(24ヶ月位)
おんぶ	腰がすわって(6ヶ月位)～15kg(36ヶ月位)

＊一般的な月齢、体重、発育段階をもとに作成した適応範囲です。お子様の発育には個人差がありますので、上記表示は目安としてください。

■ 各部の名称

■ 安全上の注意 必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

●落下に注意

○本製品を自転車やスキーなどのスポーツ時には絶対に使わないでください。お子様が落下するおそれがあります。
○本製品を使用している際は、腰を曲げて前屈みにならないでください。お子様が前方に落下するおそれがあります。
○本製品の使用中には絶対にウエストハーネスのバックルを外さないでください。お子様が落下するおそれがあります。
○お子様を本製品に入れたまま抱き方を変更しないでください。お子様が落下するおそれがあります。

●窒息に注意

○各ベルトをきつく締め過ぎないように注意してください。お子様が窒息するおそれがあります。
○お子様の顎と胸が使用者の胸に密着しないように注意してください。お子様の気道をふさぐおそれがあります。
○本製品の使用中はお子様の気道をふさぐことがないよう、お子様の状態に注意してください。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

○お子様を乗せて本製品を必要以上に振ったり、揺すぶったりしないでください。お子様が落下するおそれがあります。
○本製品を使用してお子様を抱いたり、降ろしたりするときは、できるだけ慎重にゆっくりと行ってください。
○使用中は本製品により、お子様の腕や脚が圧迫されていないか注意してください。
○本製品を使用する前には、各部のゆるみや損傷のないことを確認してください。
○ご使用前には縫製や全てのバックル、ストラップが正常に機能するか確認してください。破損が有った場合は絶対に使用しないでください。
○本製品は、大人が背負うように設計されています。子供が背負うと、事故の原因となるおそれがあります。
○対面抱きで使用する際はお子様の頭で前方や足下の視界が妨げられないよう装着し、歩行中も注意してください。

⚠ 注意 人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

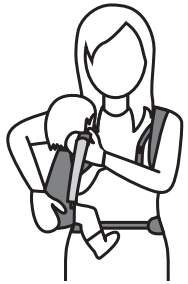
○本製品は１人用です。２人以上のお子様を乗せないでください。
○バックルの開口部にお子様の指などが挟まれないように注意してください。また、使用していないときもバックルを差し込んでおいてください。
○使用に慣れるまでは、他の人に手伝ってもらうことをおすすめします。
○使用中にお子様が不快感を示した場合は、使用を中止してください。
○お子様の肌に本製品の跡がついたり肌がこすれて赤くなる場合は、露出部を服やタオルで覆い、本製品が直接触れないようにしてください。
○ほ乳後30分くらいは本製品の使用を控えてください。お子様のおなかを圧迫することがあります。
○連続しての使用は２時間以内としてください。
○使用前には必ず次項の点検を行ってください。

○ おんぶからお子様を降ろす方法

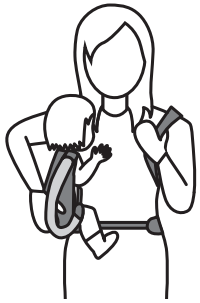
❶ショルダーストラップBを緩め、ハーネスストラップを外します。

❷本製品を右の腰に回します。

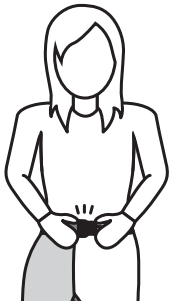
❸左手での右のショルダーハーネスを持ち、本製品でお子様を支え、右腕をショルダーハーネスからはずします。



❹右手で本製品の上からお子様を支え、左手で左のショルダーハーネスをはずします。

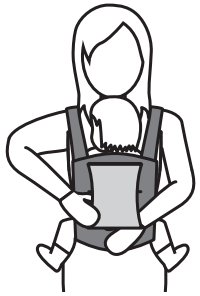


❺両手でお子様を安全な場所に降ろしてから、ウエストハーネスを外します。



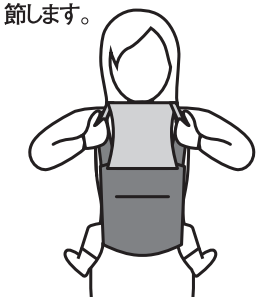
○ フードの使用方法

❶フード収納ポケットからフードを取り出します。



❷お子様の頭を支えるように、フードを被せます。

❸フードのフックを、ショルダーハーネスのフード用ループに引っ掛け、テープの長さを調節します。



■ 使用前の点検

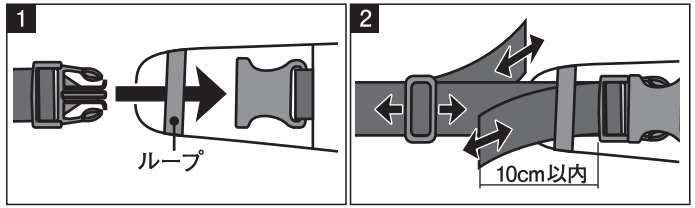
□全てのバックル、ストラップが正常に機能するか　□生地に破れがないか
□全てのベルト、ストラップが適切な長さか
□ハーネスストラップは適切な位置にあるか

■ 使用前の準備

○使用前にお子様を乗せていない状態でシュミレーションをし、全てのベルト、ストラップの位置や長さを適切に調節して正しく使用できることを確認してください。
○「おんぶ」で使用される前は、「対面抱き」よりもショルダーストラップを長めに調節しておいてください。
○お子様の身長に対して背当て部分が長い場合は、ウエストハーネスを高めの位置に装着してください。
また、お子様のお尻の下にタオルなどを敷き、お子様の高さを調節してください。

■ 使用方法

○ウェストハーネスの装着方法

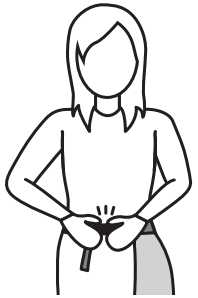


1 バックルをループの下を通して留めます。（カチっと音が鳴るのを確認してください。）

2 バックルでベルトの長さを調整します。（ベルトの余りが長いと危険です。10cm以内に調節してください。）

○対面抱きでの使用方法

❶ウエストハーネスを装着します。

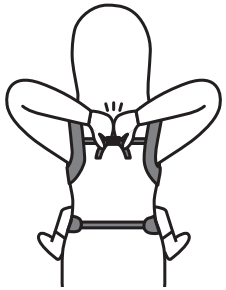


❷お子様を抱き上げ、両足を開脚させます。

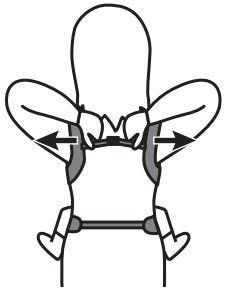
❸右手でお子様を支え、左腕を左のショルダーハーネスに通します。

❹左手で本製品の上からお子様を抱き、右腕を右のショルダーハーネスに通します。

❺ハーネスストラップを留めます。



❻ハーネスストラップの長さを調節します。



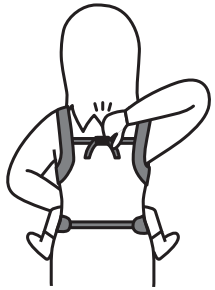
❼お子様の腕が適切に出ていることを確認し、ショルダーストラップAを調節します。

*お子様の腕が背負う人の腕と同じ位置から出ていることを確認してください。

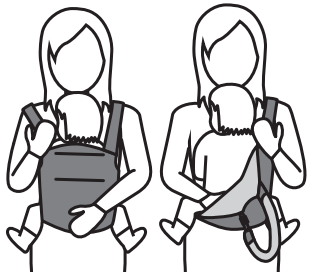
❽お子様が本製品の中央下部で、安定しているか確認します。

○ 対面抱きからお子様を降ろす方法

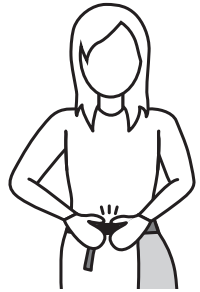
❶左手でお子様を支えながら、右手でハーネスストラップのバックルを外します。



❷お子様を支えながら、左右のショルダーハーネスを肩から外します。



❸両手でお子様を安全な場所に降ろしてから、ウエストハーネスを外します。



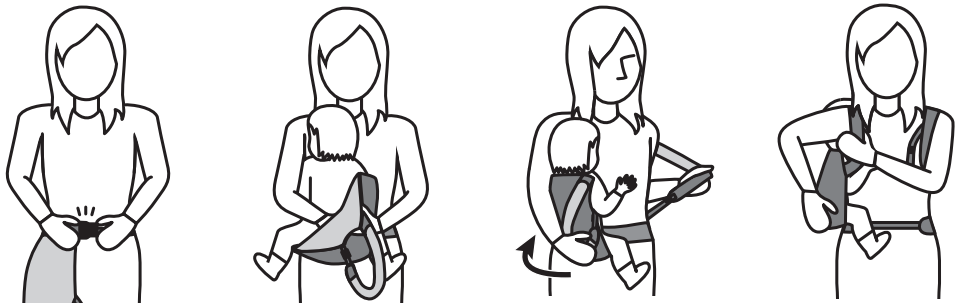
○ おんぶでの使用方法

❶本製品のウエストハーネスを装着し、右側の腰に下げます。
※❸で本製品を背面に回すため、ウエストハーネスは、少し緩めにしてください。

❷お子様を抱き上げ、右手で支え、左手で本製品をお子様に被せます。
※お子様が落下しないよう、注意してください。

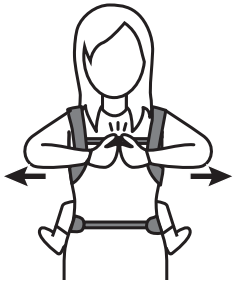
❸右手で本製品の上からお子様を支えるように持ち替え、本製品を後方へゆっくりと回して左手を左のショルダーハーネスに通します。

❹右手でお子様を支えながら、左手で右のショルダーハーネスを取り、お子様を本製品で支え、右手を右のショルダーハーネスに通します。



❺右手で右のショルダーハーネスがずり落ちないように持ち、お子様の位置を背面まで調節します。

❻ハーネスストラップを留め、ハーネスストラップの長さを調節します。



❼お子様の腕が適切に出ていることを確認し、ショルダーストラップBを調節します。

*お子様の腕が背負う人の腕と同じ位置から出ていることを確認してください。

❽お子様が本製品の中央下部に位置し、安定しているか確認します。